



平成30年2月9日

各 位

会社名 旭松食品株式会社

代表者名 代表取締役社長 木下 博隆

(コード2911東証第2部)

問合せ先 執行役員経営管理部長 足立 恵

(TEL. 06-6306-4121)

特別損失の発生および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成30年3月期第3四半期決算において下記のとおり特別損失を計上いたしました。これに加え、最近の業績の動向等を踏まえ、平成29年5月15日に公表いたしました平成30年3月期通期連結業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

退職給付制度移行損失 86百万円

当社では従業員の福利厚生の拡充と財務上の経営リスクの低減を図るため、確定給付企業年金制度及び退職一時金制度を、平成30年1月1日に確定拠出年金制度へ全面移行いたしました。これに伴う移行時の損失として当第3四半期連結会計期間において退職給付制度移行損失86百万円を特別損失に計上いたしました。

2. 業績予想の修正について

平成30年3月期連結業績予想の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,800	220	250	200	21.86
今回修正予想(B)	8,300	160	190	90	9.84
増 減 額(B-A)	△500	△60	△60	△110	—
増 減 率(%)	△5.7	△27.3	△24.0	△55.0	—
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	8,661	220	254	224	24.56

<修正の理由>

通期の連結業績予想につきまして、第3四半期連結会計期間に特別損失の計上を行ったことに加え、売上高が業績予想値に比べ低調であったことから、各利益につきまして期初の予想を下回る見込みとなりました。

(注) 上記の予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上